千代の並松
文久元

別 9
17

国立国会図書館　タイトル『千代の並松』 請求記号 本別9-17

千代の並松

文久元年

別 9
17

国立国会図書館　タイトル『千代の並松』 請求記号 本別9-17

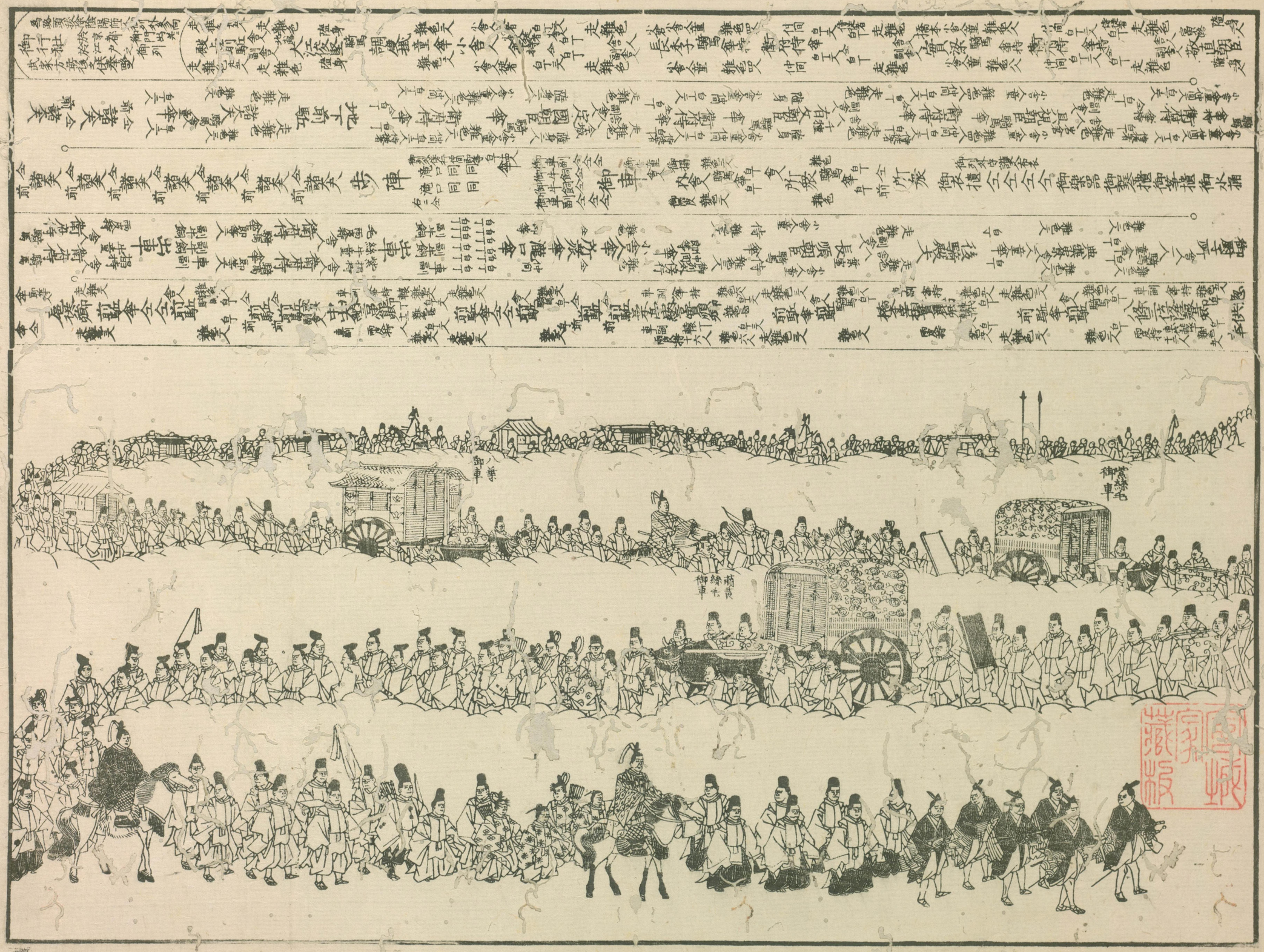
別9
17

千代の並松

久久元辛酉歳十二月十日辰刻
御入城御行粧記

今城殿御蔵板

国立国会図書館　タイトル『千代の並松』 請求記号 本別9-17



国立国会図書館　タイトル『千代の並松』　請求記号 本別9-17

御用御減扱方

小林佐之進

御所方

御所司

御供御膳師

御膳次衆

中詰衆

御客司

御賄方

御拭元

御茶者 兼御使番

御道中御衣櫃以下守護役

御用掛并御供

御迎

御用掛

武家方

御用掛并御供

御用掛

御用掛

御用掛

御用御厩方　小林佐之進

国立国会図書館　タイトル『千代の並松』　請求記号　本別9-17

御所方御差副女房衆

庭田殿女　宰相典侍御局　能登

宮様御附女房衆

御上臈　土御門殿女　東園殿女　五辻殿女　猿小路殿女　白川殿女

御次第不同

御乳人　御湯殿　小ゑ　ゑち　いま　ちと　もち　ちき　たか　ちか　ゑも　ちや　ゑん　ちを　ゑま　ちま　ゑな　ちな　ゑき　ちき　ゑね　ちね　ゑそ　ちそ　ゑう　ちう

御側頭

御次兼

前駈諸大夫

伏見宮御内　後藤左馬助源義紀朝臣　四位　位階次第二

有栖川宮御内　山本伊豫守邦林　六位　同十

桂殿御内　生嶋宮内權大輔雅喬　五位　同六

閑院殿御内　木村東市正重一限　五位　同四

九條殿御内　朝宮内權大輔綱敦朝臣　四位　同三

同　石井治部少輔在徳　五位　同五

一條殿御内　森澤丹後守長與　五位　同九

二條殿御内　隠岐後守慶永臣　同八

近衛殿御内　中川宮内權大輔朝臣　四位　同第一

鷹司殿御内　青木右京亮吉順　五位　同七

歩陣詰口　上土間　平本左兵衛大尉　戸田右エ門少尉　藤林左門權大尉　上長者町通西側　水谷左兵衛少尉　上カ　西洞左兵衛少尉　新町通丸太町下ル　岡田左兵衛大尉

所ノ衆　百八十人ヤシキ　岡田大監物　室町通蛸薬師下ル　濱路右近將監

御厨子所　梨木町石ヤシキ　高橋薩广守

御府侍　猪ノ頭通平行　神川右兵工大尉　百六十人ヤシキ　上田右兵工權大尉　分家　塚田左門大尉　堺町通丸太町下ル　特岡右兵工大尉

陰陽寮　勘左近衛少將晴榮　幸德井陰陽助

御供御膳所

室町下長者町下ル　中山典侍大納言　勘解由小路前中納言　浄福寺元ヤシキ　河原伊豫守　黒門通元ヤシキ　福井參河守　御所西南町　高階筑前守

御執次衆　百六十人ヤシキ　土山治路守武宗　上カ七　東辻圖言權助清光

御家司　上カ七　岩本右兵衛尉多賀　鳥丸上ル二丁目　新町通丸太町下ル　鹿上野介　今出川通烏丸西入ル　岡田左兵工大尉

御賄方　世續右エ門尉　水谷左エ門尉

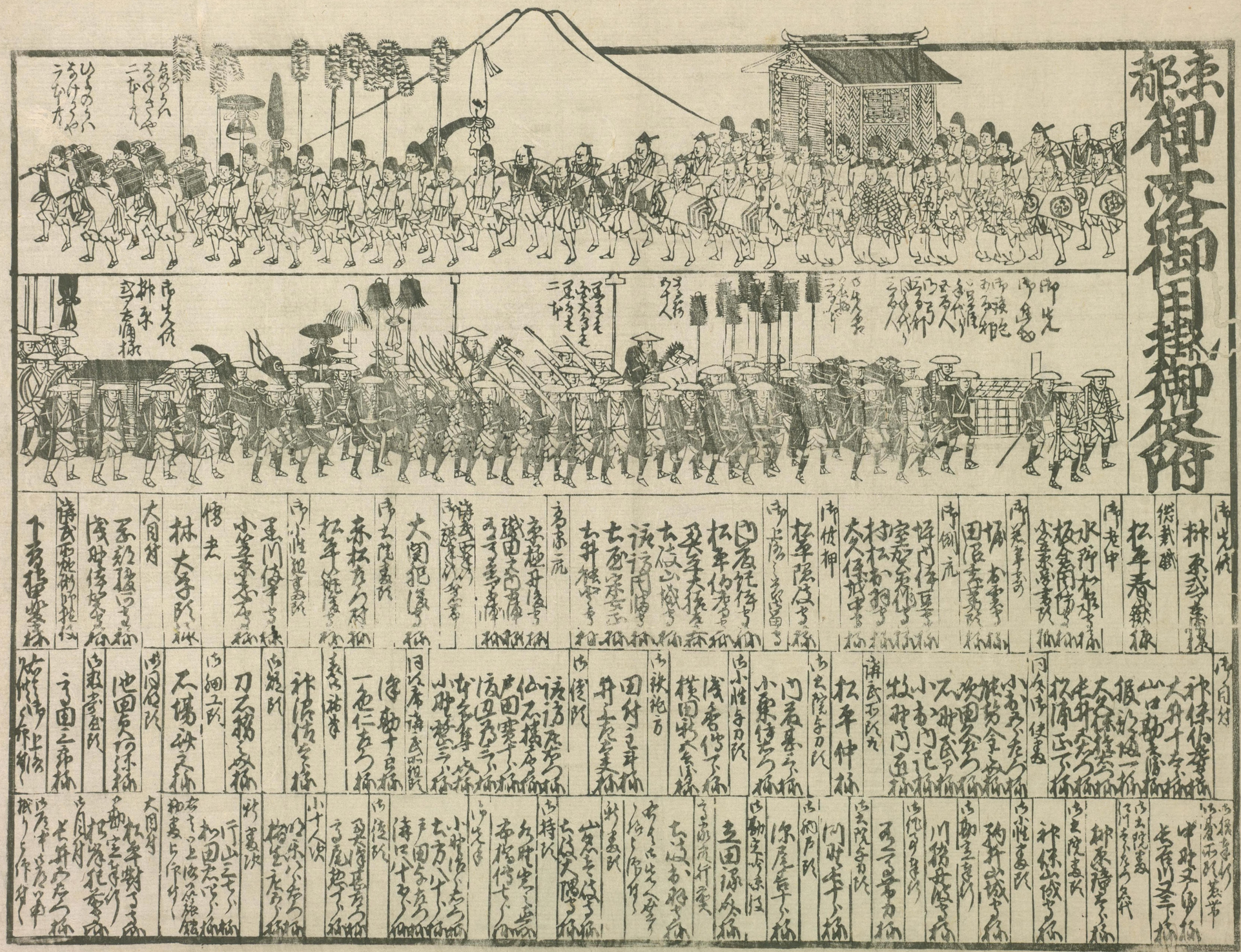
御板元　早川遊酒親正　小谷福田桂主　橋定理殿

御供御使番　伊藤左エ門權大尉　原源助　横沢勘ヶ由　三沢右近番長　白川雅樂　伊佐左近番長　立川右近番長　石川大膳亮　下川右近番長　山口左近番長　井上主殿　三宅式部　高島大藏　内藤左近番長　加勢

御膳方　内藤左近番長　高島大藏　三宅式部　竹中左近將曹　小山田掃部　西池民部　德岡民部

御供非蔵人衆　松室豊後　鴨脚加賀　松尾但馬　拾尾伯耆

京都御所東南方御供揃



文久二年戌十月改

御用掛
御供

京都御上洛御供揃御役人附

文久三年戌十月改

御用掛
御老中
若年寄
御側
大目付
御目付
御小性組番頭
御書院番頭
御小性番頭
御使番
御先手
御徒目付
御小人目付
御勘定奉行
御勘定吟味役
御普請奉行
御作事奉行
御船奉行
御鉄砲奉行
御弓奉行
御鑓奉行
御持筒頭
御持弓頭
御持鉄砲頭
御小納戸
御小姓
御医師
御右筆
御儒者
御坊主
御賄頭
御賄組頭
御賄方
御台所人
御広敷用人
御広敷番之者
御広敷添番
御広敷下男
御広敷伊賀者
御広敷御用達
御表火之番
御中奥番
御小十人
御徒士
御歩行
御歩
御小人
御中間
御駕籠之者
御駕籠脇
御馬之者
御馬医師
御馬乗
御馬口取
御馬預
御馬場
御鷹匠
御鷹匠組頭
御鷹匠同心
御鷹匠小屋
御鷹匠餌指
御鷹匠鳥屋
御鷹匠鳥見
御鷹匠鳥見組頭
御鷹匠鳥見同心
御鷹匠鳥見小屋
御鷹匠鳥見餌指
御鷹匠鳥見鳥屋
御鷹匠鳥見鳥屋組頭
御鷹匠鳥見鳥屋同心
御鷹匠鳥見鳥屋小屋
御鷹匠鳥見鳥屋餌指
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見組頭
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見同心
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見小屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見餌指
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋組頭
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋同心
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋小屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋餌指
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見組頭
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見同心
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見小屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見餌指
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋組頭
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋同心
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋小屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋餌指
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見組頭
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見同心
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見小屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見餌指
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋組頭
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋同心
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋小屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋餌指
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見組頭
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見同心
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見小屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見餌指
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋組頭
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋同心
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋小屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋餌指
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見組頭
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見同心
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見小屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見餌指
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋組頭
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋同心
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋小屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋餌指
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見組頭
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見同心
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見小屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見餌指
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋組頭
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋同心
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋小屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋餌指
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見組頭
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見同心
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見小屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見餌指
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋組頭
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋同心
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋小屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋餌指
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見組頭
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見同心
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見小屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見餌指
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋組頭
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋同心
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋小屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋餌指
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見組頭
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見同心
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見小屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見餌指
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋組頭
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋同心
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋小屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋餌指
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見組頭
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見同心
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見小屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見餌指
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋組頭
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋同心
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋小屋
御鷹匠鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋鳥見鳥屋

未二月 御上洛 供奉並御用捌御役人附

御用捌 御供

若年寄 御老中 御政事向總裁職

五万石 羽州山形 水野和泉守 一万石格 松平春嶽

御老中

御留守居御老中

御役料一万表 御老中格 小笠原圖書頭

同 若年寄

五万石 丹波篠山 松平豊前守

同

一万石 遠州掛川 田沼玄蕃頭

一万石 房州館山 稲葉兵部少輔

一万石 上総佐貫 平岡丹波守

二万石 信州高島 諏訪周懌守

二万石 上州沼田 土岐山城守

三万石 若州小浜 奥平大膳大夫

七万石 丹後宮津 松平伯耆守

九万石 越後村上 内藤紀伊守

四万石 越前勝山 土井能登守

四万石 常州牛久 土屋采女正

御道方御用掛り

十五万石 信州松代 松平隠岐守

大目付

御目付

御徒目付

御使番

御作事奉行

御書院番頭

御小性組番頭

御勘定奉行

御普請奉行

御小性組

御書院番

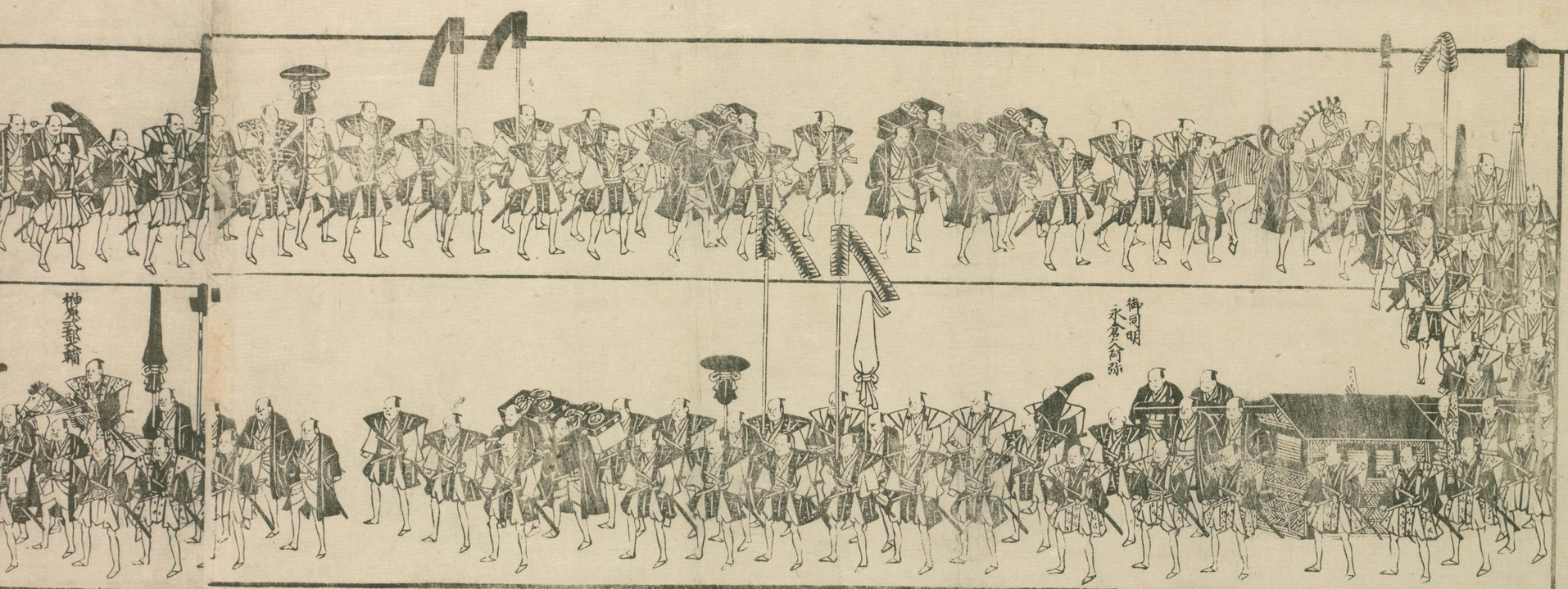
御小性組

御勘定吟味役

御代官

御勘定

未二月 御上洛供奉並御用捌御役人附



御用捌
御供
御政事向總裁職
松平春嶽
御老中
水野和泉守
堀出雲守
御側衆
坪内伊豆守
田沼玄番頭
室賀美作守
村松出羽守
大久保越中守
御側
水野和泉守
扱倉周防守
若年寄
堀出雲守
坪内伊豆守
大目付
岡部駿河守
浅野伊賀守
松平對馬守
小栗豊後守
根岸肥前守
酒井但馬守
川勝丹波守
津田近江守
御勘定奉行
御勘定吟味役
御目付
神保伯耆守
大井十太郎
山口勘兵衛
御上京
橋刑部郷様
榊原式部大輔
酒井左エ門尉
大目付
岡部駿河守
御勘定奉行
津田近江守
御目付
山口勘兵衛
御家老
大澤豊後守
前御上京
高家
中根長十郎
御用人
石川周二
吉雲庶次郎
御持頭
水野岩之亟
市橋傳七郎
御先手
小野次郎右エ門
土方八十郎
溝口八十五郎
土岐大隅守
土岐山城守
諏訪周憧守
土屋采女正
土井能登守
奥平大膳大夫
山名豊岐守

国立国会図書館　タイトル『千代の並松』 請求記号 本別9-17

来二月御上洛供奉并御用捷御役人附

前ノ御上京

一ツ橋刑部卿様

御目付
九百石 神保伯耆守
七百石 大井十太郎
三百石 山口勘兵衛

御差添

越後高田 十五万石 柳原式部大輔
出羽庄内 十四万石 酒井左エ門尉
一ツ橋刑部卿様御差添
大目付
十三百石 一番丁 岡部駿河守
御勘定奉行
五百石 牛込逢坂 津田近江守
御目付
二千五百石 数寄屋町 山口勘兵衛
一橋御家老
二人扶持 小石川高源寺 大澤豊後守
御使番
二十石 小出五郎左エ門
二十石 能勢金之助
御使番
八百石 須田久左エ門
十百石 石野民部
十五石 小出内記
十五石 牧野左近

御用方 二人
御使番 二人
御徒方
下曲根甲斐守
田村四郎兵衛
井上左太夫
柳原鏡治郎
讃岐守頸取
沢 助七郎
一色仁左衛門
柳原弁頸取

十五万石 越後高田 柳原式部大輔
十四万石 出羽庄内 酒井左エ門尉
一ツ橋刑部卿様御差添
大目付
十三百石 一番丁 岡部駿河守
御勘定奉行
五百石 牛込逢坂 津田近江守
御目付
二千五百石 数寄屋町 山口勘兵衛
一橋御家老
二人扶持 小石川高源寺 大澤豊後守

御書院番頭
六十石 神保山城守
御小性組番頭
千石 駒井山城守
御勘定奉行
三百表 川勝丹波守
御作事奉行
三十石 有馬帯刀

御留守 御老中
五万石 丹波篠山 松平豊前守
同 御老中格
御役料 一万石表 小笠原圖書頭
同 若年寄
一万石 房州鋸山 稲葉兵部少輔
五十石 上総久留里 平岡丹波守
溜詰
五万石 越後村上 内藤紀伊守
七万石 丹後宮津 松平伯耆守
十万石 豊前中津 奥平大膳大夫
三万五千石 上州沼田 五岐山城守
三万石 信州飯田 諏訪周慴守
九万五千石 常州土浦 土屋采女正
四万石 越前勝山 土井能登守

御書院番頭
六十石 神保山城守
御小性組番頭
千石 駒井山城守
御勘定奉行
三百表 川勝丹波守
御作事奉行
三十石 有馬帯刀

十五万石 越後高田 柳原式部大輔
五百石 永田馬場 有馬兵部大輔
二千七百石 本所清水 織田宮内大輔
本丸番頭
五百石 本所番目 京極丹波守
前ノ御上京
高家
千五百石 石川周二
吉良庄次郎

御留守 御老中
五万石 丹波篠山 松平豊前守
同 御老中格
御役料 一万石表 小笠原圖書頭
同 若年寄
一万石 房州鋸山 稲葉兵部少輔
五十石 上総久留里 平岡丹波守
溜詰
五万石 越後村上 内藤紀伊守
七万石 丹後宮津 松平伯耆守
十万石 豊前中津 奥平大膳大夫
三万五千石 上州沼田 五岐山城守
三万石 信州飯田 諏訪周慴守
九万五千石 常州土浦 土屋采女正
四万石 越前勝山 土井能登守

御目付
九百石 神保伯耆守
七百石 大井十太郎
三百石 山口勘兵衛

御差添

御供頭
十五万石 越前勝山 松平隠岐守
御道方御用掛り
大目付
千五百石 上総大隅守 山名壹岐守
御持頭
五百石 上総大隅守 小野岩之亟
御先手
八百石 小野次郎右エ門
千五百石 玉方八十郎
百俵 戸田与左エ門
二十五百石 溝口八十五郎

御供頭
十五万石 越前勝山 松平隠岐守
御道方御用掛り
大目付
千五百石 上総大隅守 山名壹岐守
御持頭
五百石 上総大隅守 小野岩之亟
御先手
八百石 小野次郎右エ門
千五百石 玉方八十郎
百俵 戸田与左エ門
二十五百石 溝口八十五郎

国立国会図書館　タイトル『千代の並松』 請求記号 本別9-17

来二月御上洛 供奉幷御用捷御役人附

前ノ御上京

一ツ橋刑部卿様

御差添

大目付 一番丁
千三百石 岡部駿河守

御勘定奉行 牛込逢坂
五百石 津田迫江守

御目付 飯田丁
二十五百石 山口勘兵衛

一ツ橋御家老 本久寺横町
三千六百石 大澤豊後守

同御側御用人 牛天神下
百五十人扶持 倉林五郎右衛門

同御番頭 牛込御門内
三百俵 中根長十郎

同御用人 牛込御門内
百五十俵 石川周二

同御旗奉行兼帯 二番町通
三百石 吉松庄次郎

御高家衆

京極丹波守
千五百石 本所亀沢町

有馬兵部大輔
五百石 永田馬場

織田宮内大輔
二千七百石 本所番場

御留守居御老中

松平豊前守
五万石 丹後宮津

同御老中格

小笠原圖書頭
御役料一万俵

同御若年寄

稲葉兵部少輔
一万石 房州館山

平岡丹波守
五千石 上総武蔵

同溜間格

内藤紀伊守
五万九千石 越後村上

土井能登守
四万石 越前大野

松平伯耆守
七万石 丹後宮津

奥平大膳大夫
十万石 豊前中津

土岐山城守
三万五千石 上州沼田

諏訪周幡守
三万石 信州高島

土屋采女正
九万五千石 常州土浦

御目付
九百石 神保伯耆守
七百石 大井十太郎
千百石 山口勘兵衛
六百石 服部歸一
四百石 大久保權右エ門
千五百石 長井五右エ門
四百俵 杉浦正一郎

御目付助御使番
二千百石 小出五郎左エ門
二千石 能勢金之助

御使番
八百石 須田久左エ門
千百石 石野民部
千石 小出内記
千五百石 牧野左近

御書院番頭 本所森下
六千石 神保山城守

御小性組番頭 永田丁
千八百石 駒井山城守

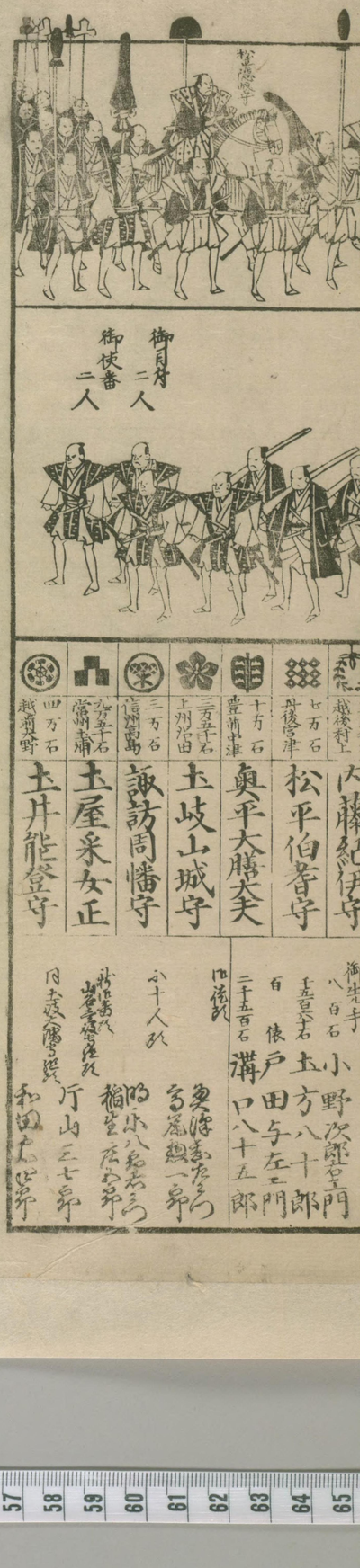
御勘定奉行 愛宕下
三百俵 川勝丹波守

御書院番頭
六千石 神保山城守

御小性組番頭
千八百石 駒井山城守

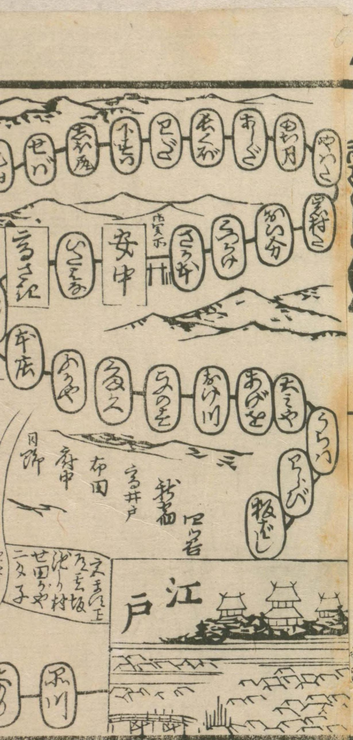
御勘定奉行
三百俵 川勝丹波守

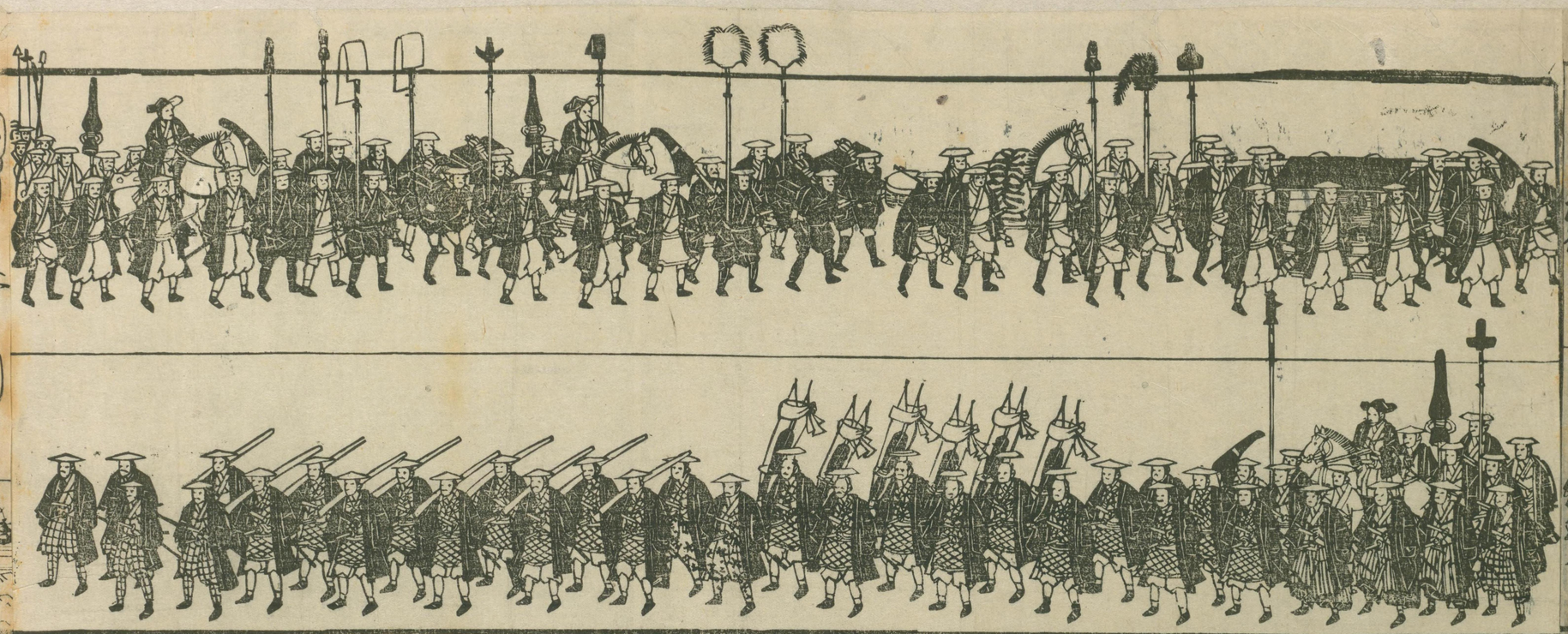
御使番
二人
御使番
二人



御目付
二人

国立国会図書館　タイトル『千代の並松』 請求記号 本別9-17





同溜間格

越後村山 五万九千石 内藤紀伊守
十万石 丹後宮津 松平伯耆守
十万石 豊前中津 奥平大膳大夫
三万五千石 上州沼田 土岐山城守
三万石 信州高島 諏訪周防守
九万五千石 常州笠間 土屋采女正
四万石 越前丸岡 土井能登守

御書院番頭 本所森下 六千石 神保山城守
御小性組番頭 永田丁 千八百石 駒井山城守
御勘定奉行 愛宕下 三百表 川勝丹波守
御作事奉行 八本木 三千石 有馬帯刀
御書院番頭 神保山城守組頭 六百五十俵 下谷七軒丁 河野長十郎
御小性組 駒井山城守組頭 三百俵 飛鳥山麓谷 仙石宇兵衛
御納戸頭 三百五十俵 小川町通り 深尾善十郎
御勘定吟味役 下谷 神保小路 立田録助
御代官 百五十俵 下谷七軒丁 竹垣三右エ門
御用掛り御役人
御老中
御若年寄
御側衆
町御奉行
御勘定奉行 兼帯
御勘定吟味役
御目付
大目付
御旅館勤番 新御番頭
御持頭
御先手
御道方御用掛り 大目付
供奉惣押 十五万石 伊豫松山 松平隠岐守

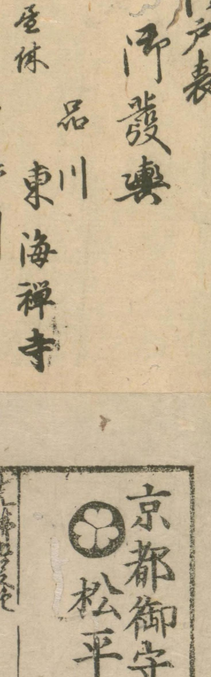
御勘定吟味役 百俵 立田録助
奥御右筆組頭 四百石高 御役料二百俵 通口喜左エ門
奥御右筆 二百俵高 宮重久右門
奥御右筆 九百石 神保小路 神保伯耆守
七百石 南割下水 大井十太郎
二千五百石 飯田町 山口勘兵衛
御目付 八百石 虎ノ門外 根岸肥前守
二千石 神田橋外 酒井但馬守
三百俵 愛宕下 川勝丹波守
五千石 牛込逢坂 津田近江守
一番丁 岡部駿河守
二千石 神田橋外 浅野伊賀守
三千五百石 小川町 松平對馬守
市谷門外 坪内伊豆守
越後椎谷 堀出雲守
一万石 越後椎谷 小栗豊後守
五万石 羽州山形 水野和泉守
御用掛り御役人 御老中 水野和泉守
御若年寄 越後椎谷 堀出雲守
御側衆 市谷門外 坪内伊豆守
大目付 一番丁 岡部駿河守
町御奉行 二千石 神田橋外 浅野伊賀守
御勘定奉行 兼帯 三千五百石 小川町 松平對馬守
御勘定吟味役 八百石 虎ノ門外 根岸肥前守
御目付 二千石 神田橋外 酒井但馬守
三百俵 愛宕下 川勝丹波守
五千石 牛込逢坂 津田近江守
御勘定吟味役 百俵 立田録助
奥御右筆組頭 四百石高 御役料二百俵 通口喜左エ門
奥御右筆 二百俵高 宮重久右門
奥御右筆 九百石 神保小路 神保伯耆守
七百石 南割下水 大井十太郎
二千五百石 飯田町 山口勘兵衛
御先供奉 小川町 神保小路 柳澤勉次郎

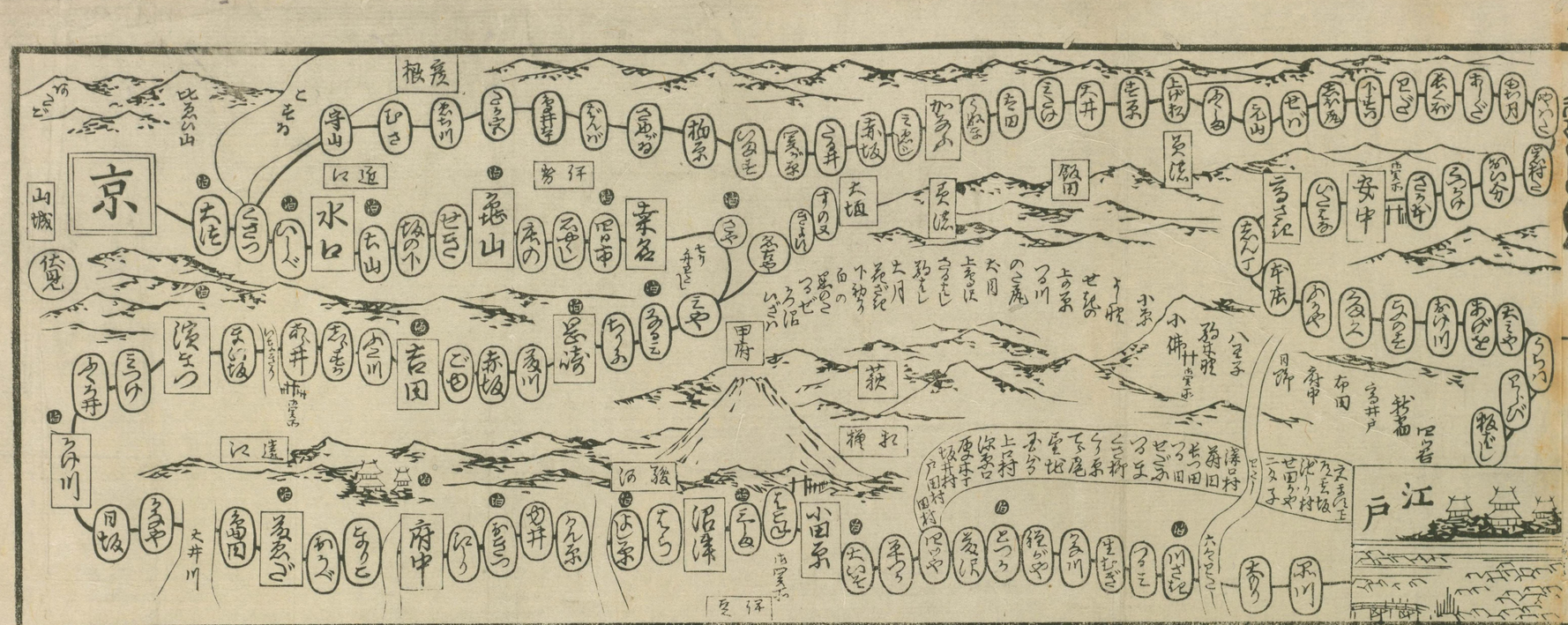
御旅館勤番 新御番頭 五百石 山名壹岐守
三千五百石 五岐大隅守
御持頭 五百石 小野岩之亟
五千五百石 市橋傳七郎
御先手 八百石 小野次郎右門
百俵 戸田寺左エ門
二千五百石 溝口八十五郎
御道方御用掛り 大目付 十五万石 伊豫松山 松平隠岐守
供奉惣押 十五万石 伊豫松山 松平隠岐守
京都御所司代 七万石 越後長岡 牧野備前守
同御定番 一万石 松平丹後守
一万二千石 松平豊後守
二万三百石 安部摂津守
同町御奉行 十二百石 三百五十石 滝川播广守
大久保五左守

国立国会図書館　タイトル『千代の並松』 請求記号 本別9-17

江戸表
御警衛
品川
東海禅寺

京都御守護
松平肥後守様
御行列附





御勘定奉行
八百石 根岸肥前守
虎ノ門外
二千石 酒井但馬守
神田橋門外
三百俵 川勝丹波守
愛宕下
五百石 津田近江守
牛込逢坂

御目付
九百石 神保伯耆守
神保小路
七百石 大井十太郎
南割屋敷
一千五百石 山口勘兵衛
飯田町

御勘定吟味役
百俵 立田録助
小川町 神保小路
奥御右筆組頭 四百石高 御役料二百俵
四ノ橋 駿河台
五十石 樋口喜左エ門
表二番丁
奥御右筆 二百俵高 宮重久右門
九山 本多美濃守 御留守居
明神下 高木幸次郎
柳澤勘次郎 拓植李之助

御先供奉
十五万石 越後高田 榊原式部大輔
十四万石 出羽庄内 酒井左エ門尉
供奉
御政事向総裁職
一万俵 松平春嶽
御老中
五万石 出羽出形 水野和泉守
備中松山 板倉周防守
御若年寄
一万石 越後椎谷 堀出雲守
遠州相良 田沼玄蕃頭
御側衆
五万石 備中松山 板倉周防守
市谷門内 坪内伊豆守
五千五百石 太平山二目 村松出羽守
小川町 村松出羽守
五百石 表番町 大久保越中守
講武所奉行
御用中御旗奉行兼帯
一万八千石 丁野黒羽 大関肥後守
御書院御番頭
三千五百石 赤松左エ門尉
七千石 松平筑後守
御小性組御番頭
十六百三石 黒川備中守
五千石 小笠原志摩守
御小性組御番頭
次席御儒役
三千五百石 林大學頭
西御丸御留守居格
講武所砲術師範役
九百俵 下曽根甲斐守

京都御所司代
七万石 越後長岡 牧野備前守
同御定番
一万石 松平丹後守
一万三千石 松平豊後守
二万百俵 安部摂津守
同町御奉行
千二百石 滝川播广守
三百三石 大久保五佐守
三百俵 永井主水正
同口々御固メ
丹波口 松平讃岐守
二條御城御固 松平出羽守
奥ノ御番 松平甲斐守
洛中 松平越中守
同 藤堂和泉守
伏見 稲葉長門守
二條御城火ノ番 青山因幡守
竹田口 永井飛弾守
粟田口 本多主膳正

同守護職
二十二万石 奥州会津 松平肥後守
東海道御大名持城附
相州小田原 十二万三千石余 大久保加賀守
駿府御城代 五万石 水野出羽守
駿府御城代 五万石 土岐下野守
駿府御城代 四万石 本多伯耆守
遠州掛川 五万三千石 太田総次郎
同 濱松 六万石 井上河内守
三州吉田 七万石 松平伊豆守
同 国崎 五万石 本多美濃守
尾州名古屋 六十七万石 尾州家御城
勢州桑名 十一万石 松平越中守
同 亀山 六万石 石川主殿頭
近州水口 二万五千石 加藤越中守
遊撃隊 六万石 本多主膳正

御供御上京
従二位 尾張大納言様
正二位 田安大納言様
先例之通御供
廿四万石 羽州会津 十五万石 羽州米沢 上杉彈正大弼
佐竹右京大夫

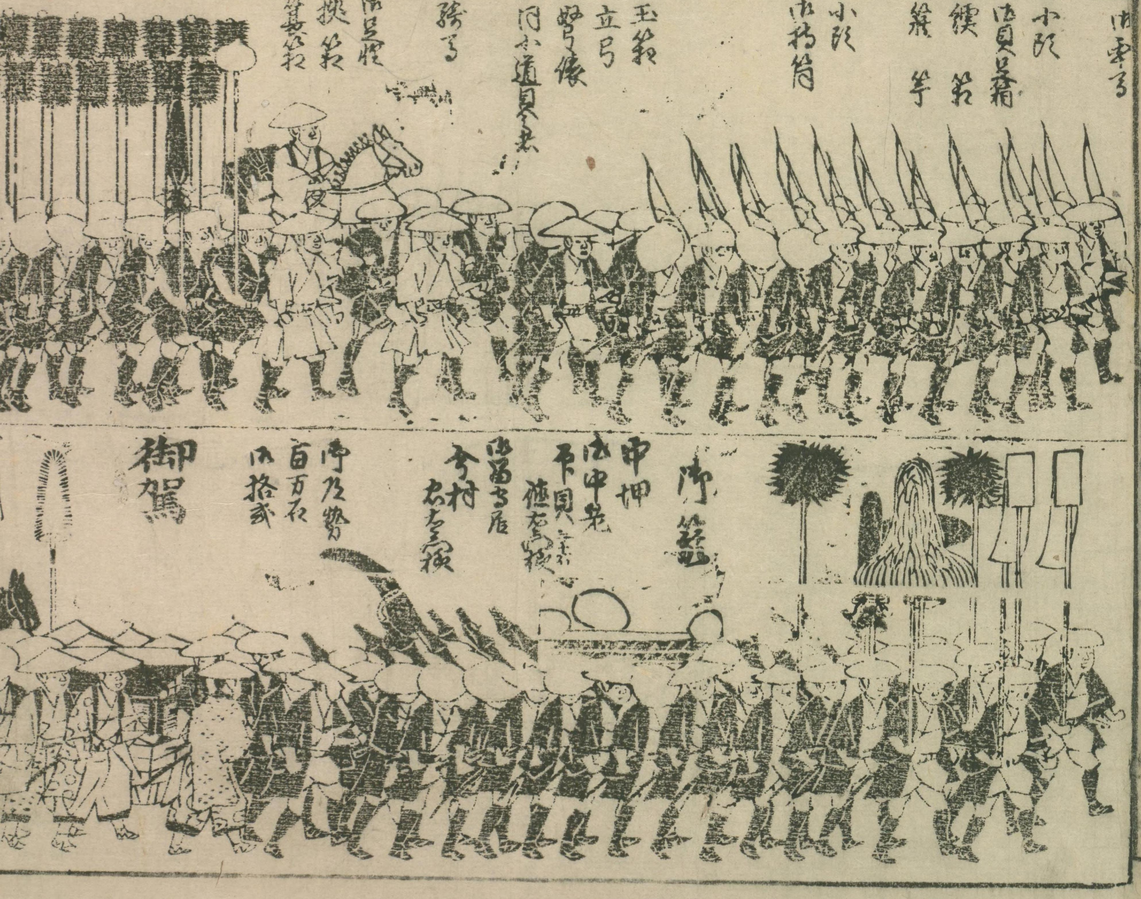
国立国会図書館　タイトル『千代の並松』 請求記号 本別9-17

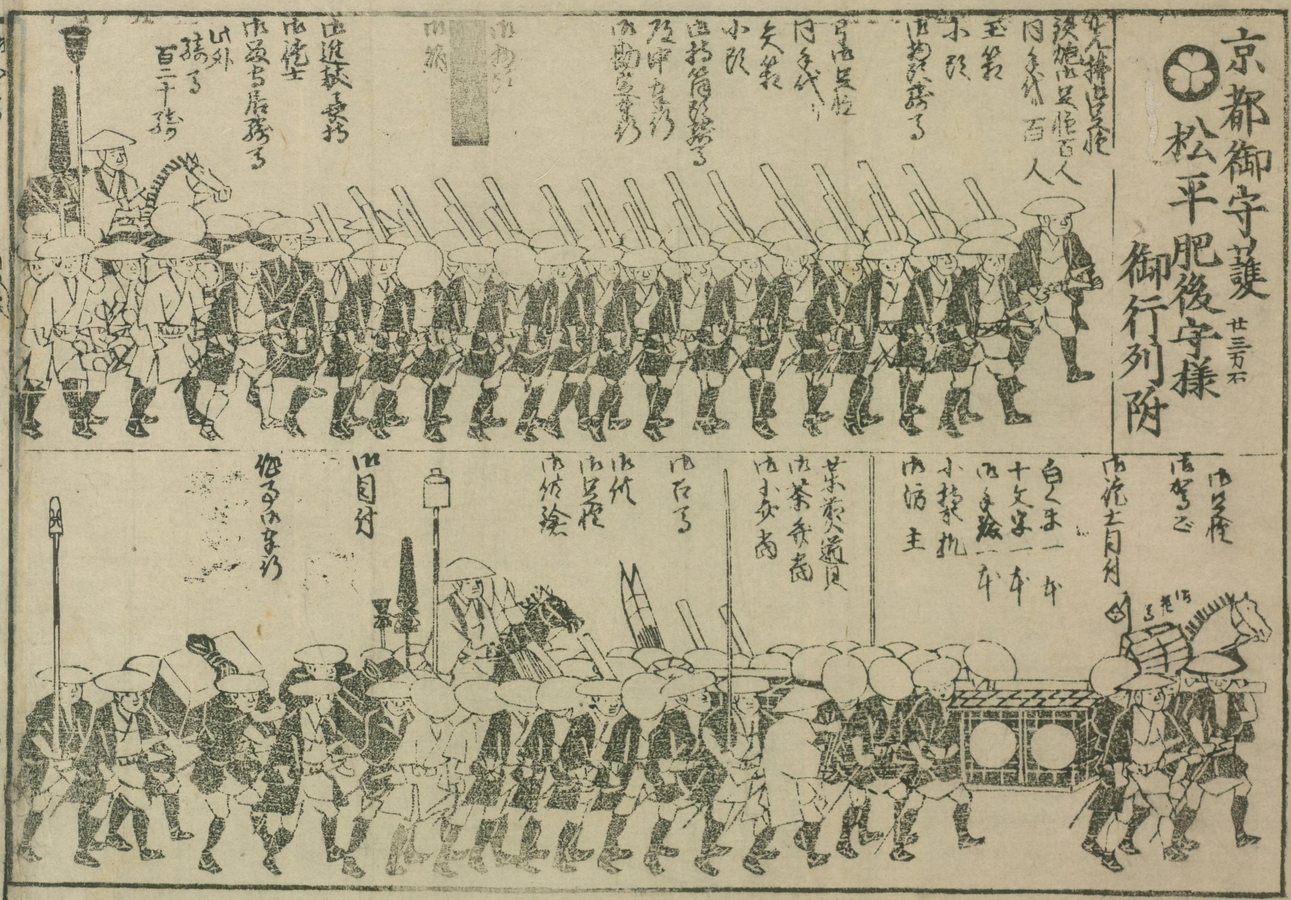
江戸表
御發輿

品川　泊　東海禅寺
多摩川　休　川崎宿　本陣
神奈川　泊　保土ヶ谷宿　本陣　越右衛門
程ヶ谷　休　戸塚宿　本陣　苅部清左衛門
戸塚　泊　藤澤宿　清浄光寺　九郎左衛門
藤澤　休　馬入川　大磯宿　本陣
大磯　泊　小田原宿　本陣　万右衛門
小田原　休　酒匂川　泊
酒匂　泊　箱根　御関所　壱十郎
箱根　泊　三枚橋　本陣　儀右衛門

東　本宿　休　本陣　平左衛門
吉原　泊　富士山　東西院
蒲原　休　富士川　中ノ郷　本陣　由比ヶ右衛門
由比　泊　興津川　奥清水　清見寺　見晴
江尻　泊　府中　駿府　御城
府中　休　安部川　弓ノ町　本陣　九左衛門
藤枝　泊　藤枝宿　本陣　伊右衛門
島田　泊　大井川　金谷宿　本陣　八郎右衛門
掛川　休　掛川宿　本陣　伊左衛門
袋井　泊

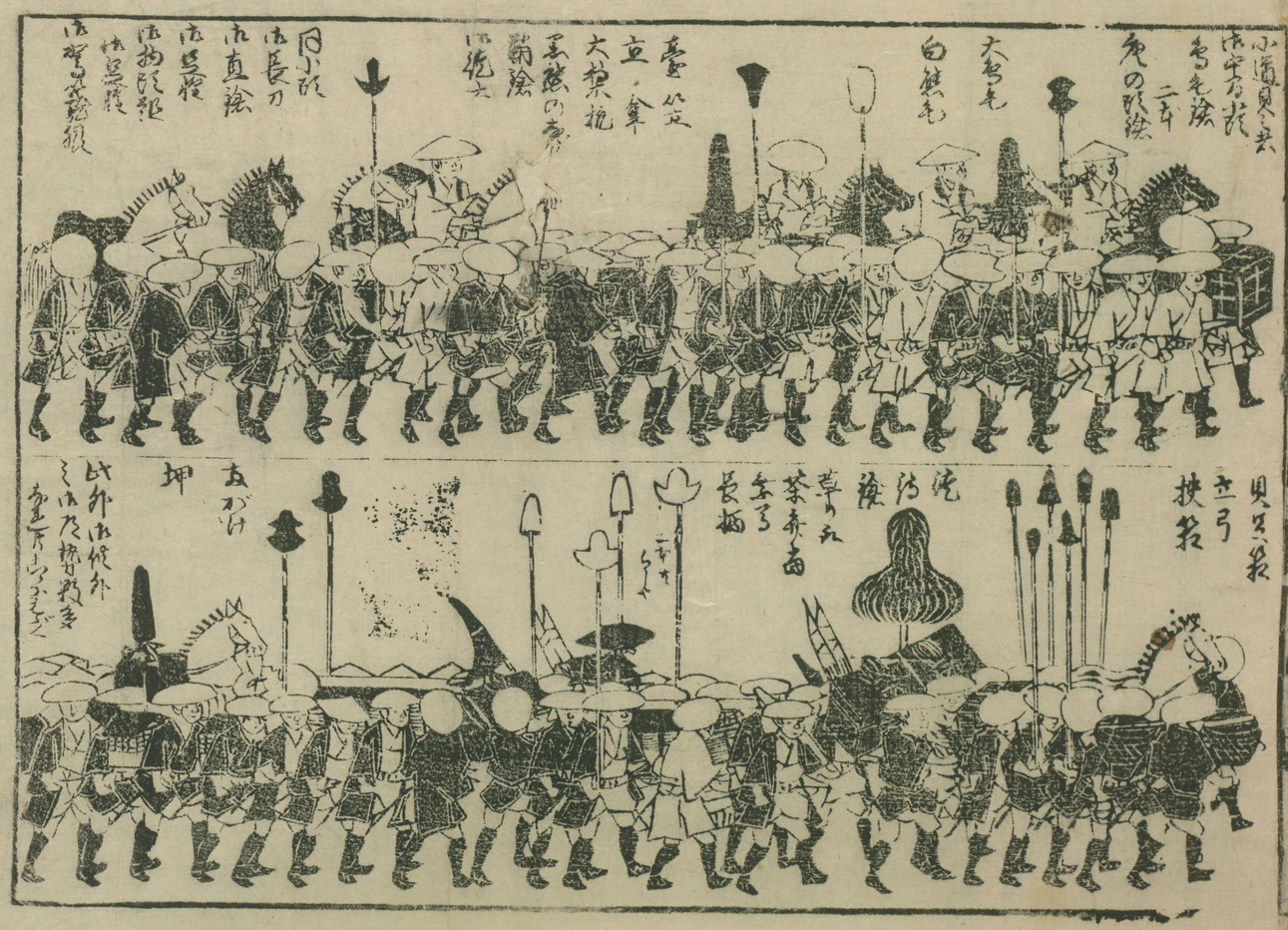
川上様右御武器
壱ツ紫白面熊




京都御守護
松平肥後守様
御行列附
廿三万石
御先
百人
玉箱
小荷駄
御駕
御供
御馬
御鎗
御駕
御供
御馬
御鎗
御駕
御供
御馬
御鎗

寛永三丙寅年八月　御三代将軍様御上洛九月六日二條従御城御発　内之節御一門様諸御大名方其外供奉行列之次第
文久二戌年迄二百三十六年ゝ至

泊　川上様右御先衆
壹万石西郡
中泉村
陳屋
休
演松宿
池川村地内
泊　今切　天林寺
御渡海
野居宿　濱実所
本陣　飯田武左衛門
休
吉田宿　龍拈寺
泊
本宿村地内　法花寺
休
岡崎宿　相應寺
泊
池鯉鮒宿　清一郎
本陣
休
鳴海宿　良之助
本陣
泊
岩塚宿　平八郎
本陣
万場川
休
佐屋宿　五左衛門
本陣
泊
佐屋路　御渡船
泊
桑名宿　法恩寺
東本願寺
休
土山宿　平重郎
本陣二軒内
泊
水口宿　大徳寺
泊
石部宿　金九郎
本陣二軒内
泊
草津宿　九兵衛
本陣
休
大津宿　陳屋
石原清一郎
泊
二條御城着御



国立国会図書館　タイトル『千代の並松』 請求記号 本別9-17

寛永三丙寅年八月　御三代将軍様御上洛之月六日二條従
御城御発　内之部御一門揉諸御大名方其外供奉行列之次第
大久二成年迄二百三十六年ニ至

不許青貝五百部限　儱侗軒蔵版

不許青貝五百部限　儡洞軒蔵版

国立国会図書館　タイトル『千代の並松』 請求記号 本別9-17